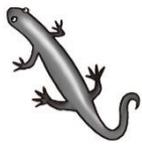


あめ ひ おお きせつ 雨の日が多い季節になりました。あまおと き 雨音を聞きながら、どくしょ たの 読書を楽しんでみませんか。
 こんかい みぢか どうぶつ 今回は、身近にいる動物についての本を紹介します。ほん しょうかい 図書室に特集コーナーもありますので、ぜひ読んでみてくださいね。



低学年向け

『てのひらかいじゅう』



まつはしとしみつ 松橋利光/しゃしん・ぶん
 そうえん社 487/ま

にわでみつけた、すごいきもの。てにのせて、ちかくでみると、ごつごつうろこに、ながーいしっぽ。まるでかいじゅうみたい。そのしょうたいは？
 ちいさな「てのひらかいじゅう」を、おおきなしゃしんでみる事ができるよ。

『おとこの子とおもっていた犬』

コーラ・アネット/さく
 ウォルター・ロレイン/え 光吉夏弥/やく
 だいにほんとしょ 大日本図書 93/あ

たんじょうびプレゼントに、こいぬ 子犬をもらったピーター。ラルフと名づけられたその犬は、ばんごはんをテーブルでたべるといってきかない。どうやら、じぶんをにんげんだとおもっているようで・・・。

『番ねずみのヤカちゃん』



リチャード・ウィルバー/さく
 おおこそれいこ まつおかきょうこ
 大社玲子/え 松岡享子/やく
 ふくいんかんしょてん 福音館書店 93/う

おかあさんねずみと3びきのきょうだいといっしょに、ドドさんのいえにくらす「やかましやのヤカちゃん」。なぜそうよばれているのか、なぜ「番ねずみ」なのか、ぜひ読んでたしかめてみてね。

『うさぎの庭』



ひろせひさこ さく たかはしかずえ え
 広瀬寿子/作 高橋和枝/絵
 あかね書房 913/ひ

か 飼っているうさぎが家のいへに穴をほってしまつたことを、りょうしん い 両親に言えずにいるしょうがく ねんせい おさむ 小学4年生の修。いつもじぶんの気持ちがあまくはなせないおさむだけど、ふる ようかん す 古い洋館に住むおばあさんとの出会いをきっかけに、すこ 少しずつかわっていく。

『ノラネコの研究』



いざわまさこ ぶん
 伊澤雅子/文
 ひらいでまろ え
 平出衛/絵
 ふくいんかんしょてん 福音館書店 489/い

どうぶつ けんきゅう 動物の研究は、アフリカのそうげん 草原やアマゾンのジャングルに行かなくてもできる。たとえば、まちみ 町で見かけるノラネコは、どなくらしをしているのだから。いがい し 意外と知らないノラネコのいちにちをおってみよう。

高学年向け

『シャイローがきた夏』



フィリス・レイノルズ・ネイラー/著
 おかもとじゅん が さくまゆみこ/訳
 岡本順/画 さくまゆみこ/訳
 あすなる書房 93/ね

ペットをか 飼いたくて、ダメといわれたことはある？ マーティもそう。でも飼い主に虐待されているこいぬ のシャイローは、マーティにしかすく 救えない。子犬をおも 思う気持ちが痛いほどに伝わってくるよ。